

Eren Levi

art by YAMATO
asatsuki works

Moon knows what happened in the night.

[attack on titan] fanbook #039

月が知る夜

R18



「お前ら

ありがとうな」

あの時

兵長が
見せた表情は

誰も予想できない
意外なもので

オレはもちろん
同期の連中を
大いに驚かせた

あまりに
唐突なそれに
気をとられて

大事なことを見過ごしていたのかもしれない



肉だぜ？

肉！

肉と酒だ

貴重品で
腹いっぱいになる
日が来るなんて

ヒストリアと

一緒に

俺たちまで

王様になったみてえ

調査兵団の
野戦糧食なんて
二度と食えねえよ！

ははははは

デブッ

おいおい
ウォールマリア
遠征へ料理人は
連れて行けねえぞ

お前ら
声デカイよ

頭の悪さが
廊下じゅうに
響いてんぞ

おっと

ふん

エレンかよ

……と
ミヤサ

ケンカ売ってる
つもりか

あ？

だがそいつは
売れ残って
倉庫行きだな

あいにく
俺はキゲンが
いいんだ

まあ
この宮殿にいる
たいていの人間は
今夜はこきけんだ



あのリヴァイ兵長だって
酔いつぶれてるくらいだからな



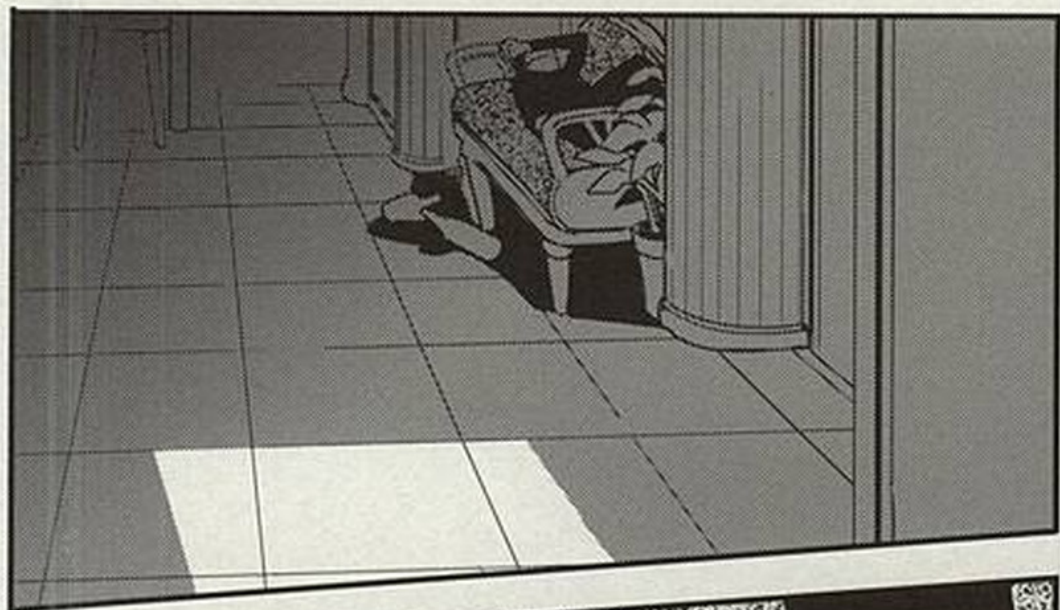


兵長が



酒なんか

酔うはず
ないのに――



兵長

このひとの出すサインは

兵長

とてもかすかで

気付かずに

通り過ぎてしまうから



迎えに
来ました

見逃さないように
注意深く

とても深く

目をこらす





うるせえな

寝てただけだ

邪魔してんじや
ねえよ

兵長が
酔ったフリなんて
するからですよ

エルドさんがよく
兵長にだけは
勝てないって
言っていました

なんだこれ
お茶じゃ
ないですか

酒は貴重品だ
無駄に飲むことは
ねえだろ

あとクンマイ

起こして
しまつて
すみません

兵長に

呼ばれた
気がして

まったく

……

厄介に
育ちやがった

逆だ

でも
オレ

お前^{エレン}だけは
呼ばないように

と



言葉とは

反対に

いつもなら
振り払っている
オレの腕を

すぎるように

こんなに
弱っている兵長は

まるで

あの夜の――

知っている

オレは
何度も
見てきた

人類最強の
兵士の

表には
決して
出すことのない

こわいほど
純粋な

もろさ

オレは

オレには

きっと
わからないけど

あなたが

何を

失ったのか

あ、



何一つ
終わっちゃいいねえ

ずいぶんと
気楽な考えだな

頭の中に詰まってるのは
ただのクソか？

終わって
ねえんだよ

ウォール
マリアの
奪還

地下室の秘密を
手に入れ

巨人どもから
人類を救う

俺はただの
兵士として
「最強」で
あり続ける

まだだ

たとえ
何が
起ころうと

まだ

なのに

お前に
触れると
自分が揺らぐ

まだ

俺には

早い……

ぐんぐん

あなたは

そんなに——





月しか
見ていません

ほんの
小さな声で

エレン、と

兵長は言った









おかしいこと
覚えやがって
この……エロガキ

兵長の
ためですよ



触れない間
考えてました
どこをどういう風に
してあげようかって

オレずっと
あなたで
いっぱいなんです

だったら

実践してみろ
クソが



久しぶりだから

すげ……

エロい顔

ん

あっ

入ってくる

すごい
キツくて



だって

やめ……っ

エレン

そこばっか

兵長が
ここが
いいって

好きですよね？

突くと
ぎゅって
締まってる

エレン

今……だけ、

夜が明けて
月が消える頃には
俺は兵士に戻る

かなうなら

だから
今だけ

てめえの
腕の中に
いてもいいか

いつまでも
抱きしめて
いたいけれど
あなたを

俺たちの
背負うものが

それを阻む

——何より

あなた自身が

立ち止まること

目をそらすこと

決して

自分に
許さない



だから

今夜だけは

あなたを
抱きしめて眠ろう

この月が

消えるまで

